



令和5年度秋田市エイジフレンドリーパートナー表彰候補者一覧

「秋田市エイジフレンドリーパートナー報告書」（令和5年4月末日提出締切）の令和4年度取組状況から、以下の6者を表彰候補者とし、選考委員会で選考しました。

登録順	表彰候補者
1	株式会社境田商事
2	株式会社北勢工業
3	株式会社佐原組
4	アオヤギ眼鏡店
5	合同会社Y YY（ヨルモカ薬局、喫茶コ）
6	株式会社タカヤナギグランマート泉店



普及啓発およびプロモーション事業の状況について

1 市民公開講座（講演会）

日程 4月27日（木）14:00～16:00 市庁舎5階正庁

内容 ・「市民公開講座に際して」

大田秀隆氏 秋田大学高齢者医療先端研究センターセンター長

・「空間の平等分配と都市への権利

～高齢者にやさしい都市運動を前進させるための明確なプラン～」

ティナ・バッフェル氏 英国マン彻スター大学教授

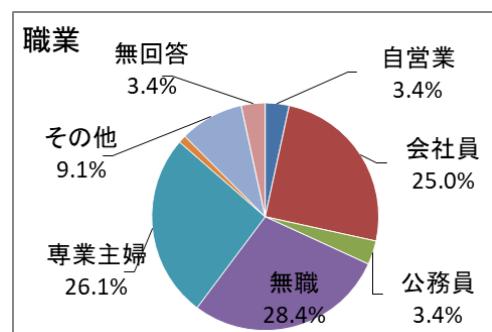
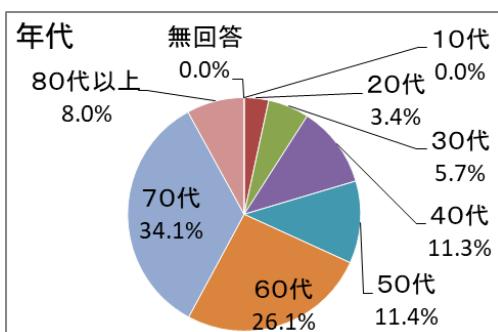
・「人口の高齢化と都市化 ～複数の学問分野の視点から見た、

住み慣れた場所で年齢を重ねることについて～」

ソフィ・ヤーカー氏 英国マン彻スター大学博士

参加数 107名（定員80名）

アンケート結果 回答88名（内訳）男性35.2%、女性62.5%、無回答2.3%



参加するきっかけ



[自由記述から] 海外との比較研究の視点が興味深かった（70代女性）／高齢者の私達に出来ることは何かを考えた（70代女性）／秋田市の取組を知り勉強になった（60代男性）／地域に関わらない高齢者への取組が課題（60代女性）／まだやれることがたくさんあると感じた（50代男性）／自分の今後の活動のヒントが得られた（30代男性）

2 記念講座（エイジフレンドリーシティの日）

日程等 8月24日（木）アルヴェ2階多目的ホール

10:30～12:00 認知症サポーター養成講座

12:10～12:40 いいあんべえ体操

参加数 26名 うちパートナー事業者 15名 (R4) 45名

3 エイジフレンドリー映画祭

日程等 8月24日（木）から4週連続の木曜、アルヴェシアター

日付	タイトル	内容等	着席者数
8月24日	土を喰らう十二ヵ月	沢田研二、松たか子出演、水上勉原作	229
8月31日	人生、いろどり	徳島県上勝町葉っぱビジネス	228
9月7日	峠 最後のサムライ	役所広司主演、司馬遼太郎原作	230
9月14日	幸せなひとりぼっち	スウェーデン発高齢者ヒューマンドラマ	222
	合計		909

4 エイジフレンドリーシティスタンプラリー

日程 11月1日（水）～11月30日（木）

内容 パートナー事業者で参加した対象の異なる2店舗からの購入で、店内応募箱により対象店舗の商品引換券に応募できるもの。

当選数 110人 (3,000円券×10人、2,000円券×100人)

参加者 20事業者 (123店舗) (R4) 10事業者 (110店舗)

- ・スーパー等12店舗の参加により、令和5年度は市内広範囲で取り組む。
- ・水害により参加できなかった店がある一方、市民活動の販売イベントを対象にするなどの変化があった。特典を用意する店舗も増えている。

5 いきいきエイジの日

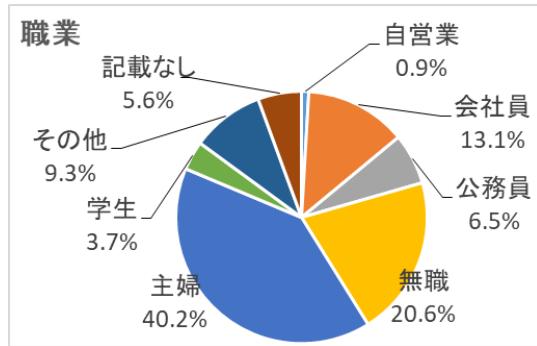
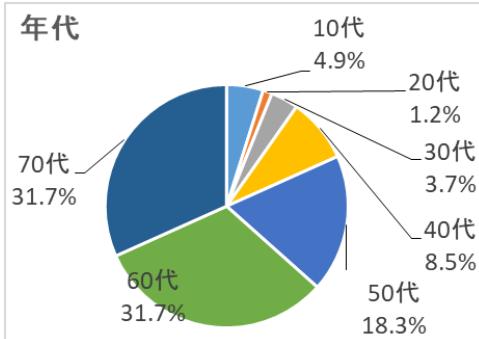
日程等 8月26日（土）11:00～15:00 アルヴェ1階きらめき広場

内容 高橋三姉妹の秋田民謡のステージと講座（スマホ、手話、ヨガ）のほか、いきがい、健康、生活をテーマにパートナー事業者と協働したブース

協力 (R5) パートナー事業者 11、市民活動団体 3、府内 5、他団体 7 計 27
(R4) パートナー事業者 5、府内 5、他団体 3 計 14

参加数 のべ 1,567名 (実人数 約 350名)

アンケート結果 回答数 107名 (内訳) 男性 17.8%、女性 82.2%



[自由記述から] 様々な体験が出来、とても良かった（40代女性）／多くの団体の存在を再認識（60代男性）／知らないことを知る機会になり楽しい高齢生活を送れそう（70代女性）／日頃から何かに取り組みたいと思っており、地域で活動できれば（70代女性）／若い人とコミュニケーションがとれる街づくりを希望（70代女性）／高齢者が増えたので一層安心安全な街を期待（70代男性）

6 エイジいきいきポイント

日程	9月1日から10月31日まで	(R 4) 10月1日から11月30日まで
内容	本市主催講座や健康づくりの対象事業参加者にポイントを付与、2事業参加で応募可能とし、抽選で30名に映画鑑賞券を贈呈。	
参加数	109事業 24課所室	(R 4) 56事業 (19課所室)
応募数	283件	(R 4) 118件

7 担当プロモーション活動

実績	月	日	内容	事業名	主催	参加
	4	14	講座	ミッキーの集い	中央SC高齢者学級	12
	4	18	講座	八橋女性学級	中央SC高齢者学級	22
	7	9	ブース	旧松倉家住宅イベント	旧松倉家住宅	35
	10	15	ブース	市民健康フォーラム	保健予防課	63
	10	23	ブース	市老人クラブ文化祭	市老人クラブ	73
					合計	205

内容 市主催事業に出向き、シールアンケートにより周知啓発した。

参加者 205名

- 複数の活動の機会をもつ元気な高齢者に多く会うことが出来ている。
- 外出する高齢者には会えるが、出かけない方へのアプローチが難しい。
- エイジフレンドリーを聞いたことがあると言う市民が増えたように感じる。

(参考) 「いきいきエイジの日」協力一覧

パートナーによるブース運営

1	ALSOK秋田株式会社	WEB等を使用した高齢者の見守り機器紹介
2	秋田シニアライフ協同組合	司法・行政書士による終活無料相談
3	株式会社南山デイリーサービス秋田店	栄養士による善玉菌と腸内フローラの説明
4	第一生命保険株式会社秋田支社	親子が参加できる大人のぬりえ楽しい脳体操
5	株式会社フレアス秋田事業所	AIによる歩行診断と健康推進マッサージ体験会
6	ハレル	夢叶う「介護付き外出」を提案
7	株式会社needs now	安否確認みまもりシステムの紹介
8	サンメディカル	電動車いすの乗車体験、パワースーツ体験
9	株式会社ALL-A	「いきがいマッチング」で自ら求める活動を分析
10	ヨルモカ	気になる身近なお薬相談、お茶パックの提供
11	片付けのミウラ	片付けをアドバイス、スマホワンポイント相談

パートナーの賞品協力

1	境田商事	フリーグラス、陶コーヒーチケット10枚
2	市民市場	お買い物券 500円券 × 60枚
3	ユフォーレ	入浴券 400円券 × 20枚
4	大塚製薬	ボディメンテドリンク500ml × 24本
5	秋田キャッスルホテル	食物繊維たっぷりパン詰め合わせ5セット
6	株式会社南山デイリーサービス秋田店	森永ミルク生活スティックタイプ10本入 × 3箱

団体等によるブース運営

1	シルバー人材センター	就業紹介、シルバー人材センターの周知
2	地域包括支援センター(パネル)	地域包括支援センターによる通いの場紹介
3	一般社団法人コラップ	PCのbingo仕様クイズで脳の活動チェック
4	eSocial Cue株式会社	eスポーツによる刺激を体験
5	奈良園芸相談	ガーデニングに関するなんでも相談
6	あきたグッド・トイ委員会	大人も参加可、親子工作ばたばたちょうどよ

市民活動紹介ブース

1	年の差フレンズ部	年の差のある友だちをつくり楽しむ活動紹介
2	おもしれどかだれば	居場所づくりを起点とした市民活動
3	めだかの学校	ワークショップきっかけの絵画サークル展示

庁内連携によるブース

1	デジタル化推進本部	スマホ初心者講座 基本・LINEコース
2	環境都市推進課	生ごみ堆肥コンポスター紹介、ごみ減量啓発
3	生涯学習室	市内の生涯学習活動を紹介
4	消防本部予防課	防災グッズの展示、子ども消防服コーナー
5	保健予防課	保健師等によるフレイル予防診断

会場スタンプラリー台紙



ガラポン賞品一覧

秋田市 エイジフレンドリーシティ エイジの日 2023 会場スタンブラー 特設会場 パートナー会員	
● 食器のさわいい 村田洋輔セラフ (フリーグラス)	1本
● ティールーム陶 コーヒーバチケット	5本
● 秋田キャッスルホテル 食の味たっぷりパンシリーズ 詰め合せ	5本
● コフオーレ 入浴錠券ペーパー	10本
● 大塚製薬 ボディメントドリンク500ml	24本
● 秋田市民市場 秋田市民市場券1,000円	60本
● 秋田市環境部 地ヶみ分けセット	全員

(国際会議報告)

国立長寿医療研究センター主催

「Independent Ageing Expo and Convention 2023」

1 日程

10月13日(金)～15日(日)

2 場所

愛知県国際展示場(愛知県常滑市セントレア中部国際空港島内)

3 参加

のべ950人(主催者発表)11か国の研究者、社会福祉政策担当行政関係者

4 協力

愛知県、国際長寿センター、ケネスグループほか

5 本市取組紹介について

国立長寿医療研究センター荒井秀典理事長による開会挨拶後、米国コロンビア大学ジョン・ベアード氏「世界の高齢化:現状と将来像」、ITエバンジェリストの若宮正子氏「80歳からでも人は成長できる」と題した基調講演が行われた。続いて、荒井会長進行でパネルディスカッションが行われ、全講演で英語と日本語の同時通訳があり、様々な国と立場の参加者がイヤホンを通して内容を理解した。

その後、愛知県知事 大村 秀章氏および厚生労働省老健局長 間隆一郎氏による来賓挨拶があり、休憩後は3室同時進行で講演とパネルディスカッションが会議3日間を通じて行われた。

本市の取組紹介は、初日午後のメインホールにおける「高齢者にやさしい環境と文化」の回に含まれ、国際長寿センターのシルビア氏の進行のもと、WHOエイジフレンドリーシティ担当のティアゴ氏「高齢者にやさしい街とコミュニティ作りを進めるWHOグローバルネットワーク」(エイジフレンドリーシティの推進PR)、本市「高齢者にやさしい街づくり—秋田市の事例」、英国ロンドン大学のクリス氏「インクルーシブ・デザインが創出するポジティブエイジング」(高齢者に対応した日常のデザインについて)、米国プリンス・ジョージス大学のルース氏「インプロヴィゼーションとクリエイティブエイジング」(氏が取り組む演劇をツールにした高齢者対策について)の順に講演を行った。

本市の講演では、本市が日本初のWHOグローバルネットワーク参加都市として12年間、コインバス事業を始め市全体でエイジフレンドリーの視点をもつ事業を行う中、直近の意識調査結果から認知度向上を目標に第3次行動計画内のプロモーション事業を開催しており、いくつになっても自分らしく暮らせる高齢者にやさしい都市をめざし、3者協働で取り組む旨を発表した(別紙資料参照)。

パネルディスカッションでは、世界でもっとエイジフレンドリーシティに取り組む都市が増えるべきではないかという質問もあり、WHOはこれまでの実績について答える場面もあった。



会場施設



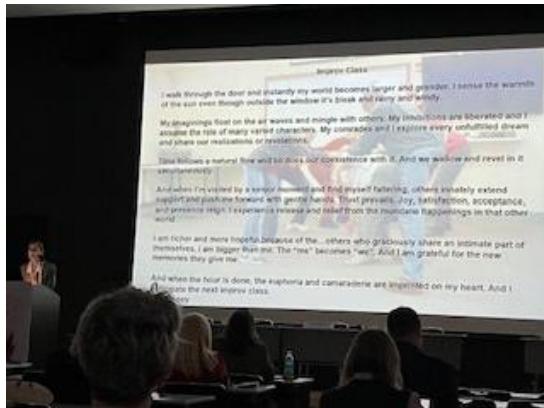
本市取組紹介



ティアゴ氏講演(WHO、エイジフレンドリー シティの紹介)



クリス氏講演(英国王立大学、インクルーシブ デザインによる高齢者対応)



ルース氏講演(米国プリンスジョージス大学、演劇を取り入れた高齢者施策)



講演後のパネルディスカッション

